

(580号付録)

京都版 第447号

2022年10月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832京都市中京区

壬生下溝町 51-41

(電) 090-8575-9851

fax 075-325-3863

E-mail info@kokubai-kyo

to.com

ホームページ [https://ko](https://kokubai-kyoto.com)[kubai-kyoto.com](https://kokubai-kyoto.com)

10月1日「憲法9条京都の会」集会で
講演する渡辺 治さん！

9条京都のつどい2022 ～講演&全体会～

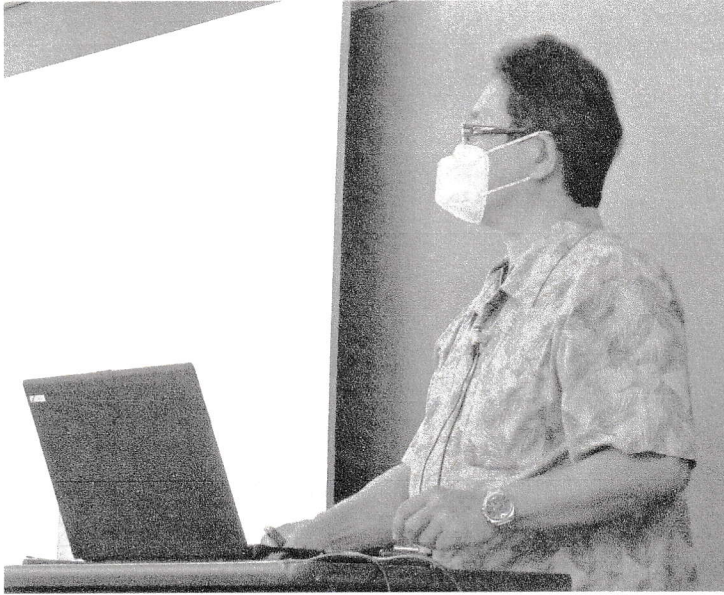
- 行動提起は、次の通りです。
- ① 改めて「9条の会」の活動を活発に進めていこう。新たに立ち上げようとしている「9条の会」を応援しよう。
 - ② 憲法9条京都の会が新たに今秋作成するポスターをおおいに張り出し、戦争は「しないさせない」「憲法9条を生かした外交努力を」という世論を広げに広げよう！
 - ③ 貧困や環境問題に取り組んでいる若者など、若い世代にも働きかけ一緒にイベントを開催する、発信方法を学ぶなど、世代を超えたつながりを広げる工夫をしていこう。
 - ④ 「改憲発議に反対する全国緊急署名」に取り組むことよって、改めて9条改憲の危険性について対話と宣伝を行い、署名の輪を広げよう！
 - ⑤ 「9条の会」同士が宣伝グッズやチラシなどを合

10月1日竜谷大学響都ホールで「戦争NO！くらし破壊の大軍拡を止め、平和をつくる確かな力を草の根から！」「9条京都のつどい2022」講演&全体会」が開催されました。

主催は憲法9条京都の会です。

講演は、一橋大学名誉教授の渡辺治さんで、演題は「新たな改憲情勢と私たちのとりくみ」です。

全体会では、奥野恒久事務局長が報告・提案を行い、事務局からの行動提起を承認しました。



第37回国賠同盟京都総会で特別講演する本庄豊さん

めて交流するとともに、それぞ
れの地域や職場の実情に合った
楽しい活動を目指そう！

⑥2022年11・3憲法集会を
円山で、また各地でのオンライン
も活用して成功させよう。

第37回総会・第一部の本庄
豊先生の特別講演（要旨）

「治安維持法犠牲者名簿・
京都」出版に向けてのと
りくみの意義―山本宣治
「周辺研究」を超えて―

（若干の解
題：講演の
レジュメは、
資料的な部分
と本論的な部
分があるので、
二分割して掲
載することと
しました。文
責は編集部で
す）
〈戦前の日本
と治安維持法〉
戦前の日本を
語るとき、欠

くことのできないのが「治安警
察国家体制」である。テレビド
ラマや小説にたびたび特高警察
が登場することからもそれがわ
かる。とりわけ昭和前半期の日
本社会のすみずみまでを監視し
た治安維持法と特高警察の犯罪
については、現在も国家による
反省や謝罪も行われず、そのた
め国家機関による資料保存や調
査がなく、全貌が見えにくいも
のとなっている。

彼を支えた人びとだけでなく、
山宣暗殺者とその黒幕をも対象
として資料を発掘・研究し、著
作としてまとめてきた。この講
演では私の山宣「周辺研究」を
振り返るとともに、「治安維持
法犠牲者名簿・京都」（仮題）
出版に向けての意義について述
べてみたい。

〈山宣「周辺研究」とは？〉研
究史を振り返る〉

私は長年にわたり、治安維持
法に反対して暗殺された京都選
出の代議士・山本宣治（山宣）
研究を続けてきたが、先行研究
者である佐々木敏二氏の著作
『山本宣治』上・下1974・
5年、汐文社）並びに、小田切
明憲氏との共編著（監修は住谷
悦治氏）『山本宣治全集』全七
巻と『山本宣治写真集』（19
79年、同）を導きの系としな
がら、山本宣治の家族や同志、
私が山宣「周辺研究」を意識
するようになったのは、宇治で
の山宣の葬列を撮影した映画フィ
ルムの中に島崎藤村の姪・こま
子の姿を発見したことからだっ
た。拙著『山本宣治く人が輝く
とき』（学習の友社、2009
年）終章「山宣研究の目的と現
在の情勢」から引用しよう。こ
こでいう「山宣が生きた時代」
とはまさに治安維持法体制が確
立していく時代でもあった。
―島崎こま子を調べるなかで、

「山宣研究の目的は、山宣が生きた時代がわかることではないか」と考えるようになりました。そのためには山宣とかかわりのあった人物に焦点をあて、さまざまな人間連鎖の全体像を描けば、山宣の生きた時代がみえてくるのではないかという確信にいたりました。

(編集部の解題：以下、山宣研究をめぐる本庄豊先生の模索の20年の変遷を年代順に著作12点をあげ、資料との向き合い方や歴史研究の方法、歴史叙述についてのコメントがありますが、資料的部分は別途「研究史」として掲載することとします) へ時代の風を真正面から受けながら

E, H, カーは「歴史とは、現在と過去との間の尽きることを知らぬ対話」だとのべていた。浜矩子氏(同志社大学教授)は

『京都新聞』(2021年4月1日)「天眼」に「熟知しているはずの小説や専門書、古典などの中に、新たな発見がある。自分が当面している状況や、世の中の情勢変化に応じて、同じ作品でも、違う部分が示唆をあたえてくれるのである」と書いている。歴史学者の阿部謹也も

「歴史は自分の内面に対応する何かなのであって、自分の内奥と対応しない歴史を私は理解することができない」(『歴史と叙述—社会史への道』1985年、人文書院)と述べていた。

雑誌『前衛』2020年4月号に掲載された拙稿「野党共闘時代の到来と山本宣治 その理論と生き方に学ぶ」から転記する。

—緊急勅令は事後承諾案件として、翌29年1月の第56議会に提出された。法案は政友会7人、

民政党7人、新党クラブ2人、無産政党1人からなる委員会で審議され、民政党の齋藤隆夫、内ヶ崎作三郎、水谷長三郎(旧労働党解散後は労働大衆党を結成)が反対したが、政友会と新党クラブの妥協により、法案は委員会を僅差(9対8)で通過した。与党政友会内にも伊藤仁太郎ひとりが反対したが、ようやく3月2日に衆議院本会議に上程された。政友会が賛成、民

政党の齋藤隆夫が反対討論を行った。齋藤は日中戦争に反対、立憲主義を擁護する「反軍演説」(1940年)を行ったことでも著名な政治家である。齋藤の

反対討論のとき傍聴席から治安維持法反対のヒフがまかれたため、議場は騒然となり、採決は3月5日に延期された。

齋藤隆夫の反対討論は次のようなものだった。「刑罰の目的は犯罪者を苦しめ

るにあらずして、犯罪者の身体を保護し、精神を教養し、反罪者の人格を向上せしめて、以て一般の国民と共同の生活ができるようにする」「一度殺したならば、刑罰の目的というものは、全然達することができないのであります」「国民の代表の承諾を得ずして、殺人法(補注：治安維持法改定による最高刑死刑とするもの)を制定するが如きは、政府として大いに警めなければならぬのであります」(内田博文『戦争と刑法 戦時治安法制のつくり方』2015年、みすず書房)

齋藤らの反対討論とは別に、山宣も反対演説を準備していた。だが、発言は封じられた。

(つづく)

国賠同盟宇治洛南支部のわが青春つきるとも(伊藤千代子の生涯)上映運動のとりくみ
宇治洛南支部 藤原元幸



宇治城陽久美山会場には、合計455名の方々の参加で大盛況でした。約4年前の映画の製作費資金債券者募集運動から始まりました。幸いにも、この宇治・洛南地域は地元債権者の協

力もあり、大胆な上映運動ができました。

特に宇治記者クラブでの記者会見には治安維持法犠牲者遺族がその治安維持法の不当な実態を告発しました。

また宇治市議会には全会派に協力要請、全国紙地方紙など報道各社へ映画案内の要請など、また地域コミセン・図書館・小学校・高校・大学職員・労組へピフ、ポスターをもって要請に行きました。

どこも好意をもってうけとめてもらい、映画案内が大きく広がりました。

特に、呼びかけ人、個人・団体の実行委員の40人を超える方々の奮闘が、参加者のすそ野

が広がった要因です。ありがとうございました。

原作者の藤田廣登さんから「伊藤千代子が尊敬してやまない、宇治山宣の地での、上映会大成功、よかったですね」と激励のメールがありました。

《映画の感想文から》

〇素晴らしい映画でした。千代子さんの明るさがいい。次々と転向する中、信念をたらぬき通すがすがしき。女性たちが連絡を取り合ってがんばる姿。それらの成果でとったこの自由と民主主義をさらにのばすため、しっかりとせなあかんとあらためて思った(七〇代)。

〇命がけて戦った千代子さんのような方々の人生の上に今、私たちの生活があると改めて思いました。ありがとうございました(四〇代)。

《ご案内》

生かそう憲法 守ろう9条

11・3 憲法集会

安保法制を廃止し、憲法を生かす政治に変えよう!

軍事よりコロナ対策、いのち・暮らしを守れ!

◇11月3日(木)

◇午後1時30分開会

◇円山野外音楽堂

◇講演 小森 陽一さん

(9条の会事務局長・東大名誉教授)

「今こそ輝かせ憲法9条、不正義と暴力をのりこえて」

◇主催

憲法9条京都の会

安倍9条改憲NO! 全国市民アクション・京都